

## 平成29年度第1回函館市戸井地域審議会会議録

開催日時	平成29年 7月28日(金) 午後 2時00分～午後 2時40分
開催場所	函館市戸井支所 第3会議室
議 題	1 平成28年度事業の報告について 2 地域振興全般に関する意見交換について 3 その他
添付資料	資料1 平成28年度事業実績一覧
出席委員	◎松田 正志 委員 ○松永 清男 委員 河江 誠司 委員 植野 範子 委員 室谷 久恵 委員 阿部 砂織 委員 立石 祐子 委員 佐藤 真理 委員  (◎会長 ○副会長) (計 8名)
欠席委員	加藤千州雄 委員 吉田美保子 委員 杉野 陽一 委員 島本 浩伸 委員 南坪 忍 委員 野村 哲一 委員 泊澤真美子 委員 (計 7名)
事務局出席者の職氏名	函館市戸井支所 支所長 川手 直樹 地域振興課長 野呂 健尚 産業建設課長 吉村 順幸 地域振興課主査 泊澤 宏一 市民福祉課長 黒田 育生 地域振興課主任主事 館山佳代子 教育事務所長 佐藤 善則 函館市企画部計画推進室計画調整課主査 坂田 悟 計画調整課主事 品田 朋廣  函館市教育委員会学校教育課学校再編・計画担当課長 柴田 成 学校教育課主査 橋本 透
そ の 他	傍聴者 なし 報道関係者 北海道新聞社

**事務局（野呂課長）** 本日は、ご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。ただ今から、平成29年度第1回函館市戸井地域審議会を開催いたします。

本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めにより、公開としております。

また、傍聴人数につきましては、会場の都合もあり20名としておりますので、この点もご了承願います。

それでは、会議開催にあたり、松田会長からご挨拶を申し上げます。

**松田会長** 皆さん、こんにちは。

平成29年度第1回の函館市戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

地域においては、養殖コンブをはじめマグロ、イカと盛漁期を迎え、大変お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の議題は、平成28年度事業実績報告と地域振興全般に関する意見交換となっております。

皆様のご協力により進めて参りたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

なお、企画部、教育委員会および支所の各課長さんにも出席をいただいておりますので、説明の際にはよろしく願いいたします。

簡単でございますが、開会の挨拶といたします。

よろしく願いいたします。

**事務局（野呂課長）** ありがとうございます。

続きまして、川手支所長からご挨拶を申し上げます。

**川手支所長** 皆様、こんにちは。

函館市戸井地域審議会開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、何かとお忙しい中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。

また、日頃から市政運営各般にわたりまして、ご理解とご協力をいただき心からお礼を申し上げます。

本日は、本年度第1回目の地域審議会ということで、先程、会長からもご挨拶にあつたように、平成28年度の合併建設計画の事業実績報告のほか、戸井地域の学校再編に関する教育委員会からの報告事項、その後地域振興全般に関する意見交換を行う予定となっておりますので、忌憚のないご意見、ご提言をいただきますようお願い申し上げます。

さて、近年全国的に局地的な大雨による土砂災害や河川氾濫などが非常に多くなっております。

先週も戸井地域内外におきまして、短時間に非常に多量の雨が降るという事態が生じたところであります。

このようなことから、昨年残念ながら中止となりました住民参加型の防災訓練を10月26日に、戸井西部総合センターにおいて実施することとなりました。

昨年もお話をさせていただいたところですが、災害時における避難所の運営を中心とした訓練ということで、避難者の受け入れや炊き出しなど実際の避難所運営を実践していただくほか、土砂崩れなどによる道路の寸断を想定して、支援物資を海上保安庁の巡視船により運搬をするといった訓練を行う予定でございます。後日改めてご案内させていただきますので、ぜひとも多くの方のご参加をお願いいたします。

なお、前回3月開催の地域審議会において、今年4月1日付けの人事異動について報告をさせていただきましたが、当日、都合により出席できなかった戸井教育事務所長を紹介させていただきます。

すでにこの時期でございますので、いろんな場面でお会いしていると思いますが、改めましてご紹介をさせていただきます。

戸井教育事務所長の仲村公志の後任でございます、佐藤善則教育事務所長です。

以上、簡単でございますが開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくをお願いいたします。

**事務局（野呂課長）** ありがとうございます。

続きまして、本日、出席しております企画部および学校教育部の職員をご紹介します。

まず初めに、企画部計画推進室計画調整課 坂田主査でございます。

**坂田主査** 坂田です。よろしくをお願いいたします。

**事務局（野呂課長）** 同じく品田主事でございます。

**品田主事** 品田です。よろしくをお願いいたします。

**事務局（野呂課長）** 教育委員会学校教育部学校再編計画担当柴田課長です。

**柴田課長** 柴田です。どうぞよろしくをお願いいたします。

**事務局（野呂課長）** 同じく、橋本主査です。

**橋本主査** 橋本です。よろしくをお願いいたします。

**事務局（野呂課長）** 続きまして、本日出席の委員の報告を申し上げます。

委員15名中、本日は、加藤委員、吉田委員、杉野委員、島本委員、南坪委員、野村委員、泊澤委員が欠席しておりますので、出席委員は8名でございます。

それでは、これより議題に入りますが、議事の進行につきましては、地域審議会の設

置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになってございますので、以後、松田会長に議長をお願いいたします。

よろしくをお願いいたします。

**松田会長** 地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。

お手元の会議次第に沿ってまいりますが、本日、議題3その他において、教育委員会から学校統廃合に関する報告を予定しているところでありますが、この後、3時から南茅部地域審議会でも、同じ報告をする予定となっていることから、議題の1番目に、教育委員会から報告をいただきたいと考えておりますので、議事順序の変更について、ご了承願います。

それでは、教育委員会から説明をお願いいたします。

**柴田課長** 先日、学校再編につきまして、保護者等説明会を合計4箇所の学校で開催いたしましたので、ご報告申し上げます。

具体的には、7月20日に日新小学校、7月21日に潮光中学校、7月24日に戸井西小学校、7月25日に日新中学校において、保護者等説明会を開催したところでございます。

お手元に配付しております資料を当日配付して説明しました。

内容を説明させていただきます。

資料の1ページ、戸井地区小・中学校の再編の経過について記載してございます。

こちらの再編につきましては、平成27年12月に幼稚園、小学校、中学校のPTAの連名によりまして、統合を求める要望書をいただいて、これを受けまして、昨年7月に学校教育審議会に諮問しまして、同年12月に学校教育審議会から答申をいただいたものでございます。

答申の内容につきましては、2ページに記載してございます。

再編後の学校数と統合校の位置については、小学校2校、中学校2校をそれぞれ1校に統合し、統合によりある程度の児童生徒数を維持することは、教育環境として重要であると考え、統合校の位置につきましては、4校の施設環境や地理的条件、保護者や地域住民の意向を考慮し、学校同士の連携を図ることや行事等を合同で行うことなども勘案しまして、小・中学校ともに現潮光中学校の位置とすることが望ましいという答申となりました。

次の3ページは、小学校の統合前後の学校規模の見込み数でございます。

統合後につきましては、5学級44人程度の規模となる見込みでございます。

次の4ページは、中学校の統合前後の学校規模の見込みでございます。

統合後につきましては、3学級、35人となる見込みでございます。

次に5ページの義務教育学校の案につきましてでございます。

教育委員会としましては、現在検討をしているものでございまして、まだ、導入が決まっておりませんが、今後、保護者や地域の方々に別途詳しく説明をさせていただきます。

ご理解をいただきながら、検討して参りたいと考えておりますので、本日は、概要のみで説明をさせていただきます。

義務教育学校とは、小・中学校を1つの学校とすることで、義務教育期間9年間のカリキュラムを一貫した指導の下で柔軟に運用できる新しい学校制度のことでございます。

教員が9年間を見通して、学年間で指導の内容を見直すことや学習指導等を行うことが可能となっており、学力向上等の効果が期待されております。

こちらの義務教育学校の導入につきましては、小・中学校の接続を円滑にすることや、地域における魅力ある学校づくりの観点から、検討をしているところでございます。

6ページにつきましては、再編後の通学区域の地図でございまして、緑色が現在の戸井西小学校および潮光中学校の通学地域でございます。

青色が現在の日新小学校および日新中学校の通学区域となっておりまして、4校の通学区域を合わせたのが、赤紫色の線で囲っている統合後の通学区域となります。

戸井地域全体が通学区域となります。

次の7ページは、統合校の位置についてでございます。

統合校の位置につきましては、現潮光中学校の校舎を使用し、小学校部分として現潮光中学校校舎の横に校舎の増築をすることを検討しているところでございます。

8ページは、統合校開校までの流れをまとめた資料でございます。

先日、資料の上から2つ目の保護者等説明会を開催し、ご理解が得られましたところから、早ければ来月にも統合方針を決定させていただく見込みとなっております。

統合方針が決定された後に、4校の保護者や教職員や学校評議員で構成されます統合準備委員会を組織しまして、教育課程の統一や校名をはじめ、校歌・校章の検討や交流事業、また、施設整備等を行い、統合校の開校という流れでございまして、こちらの再編につきましては、平成33年度の開校を目途に進めて参りたいと考えております。

学校再編につきましては、皆様と共に新しい学校を作りあげていくという発想で進めて参りたいと考えておりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

**松田会長** 説明が終わりました。

皆さん、ご意見等ございませんか。なお、発言される方はご起立のうえ発言されるようお願いいたします。

ございませんか。

(ありませんの声)

**松田会長** 無いようでございますので、教育委員会および企画部の方々は、次の予定がありますので、ここで退席いたしますので、ご了承願います。

それでは、議題の1番目平成28年度事業の実績報告について、担当課長から説明を

お願いします。

**野呂地域振興課長** 地域振興課の野呂と申します。

資料1について説明します。

平成28年度合併建設計画事業の実績報告の1ページにつきましては、平成28年度事業の総括表ということで記載させていただいております。

この資料につきましては、合併建設計画に掲載されています5本の基本目標に係る主要施策を項目別に、総額、全地域を対象とするもの、戸井地域に関するものに区分して掲載しています。

一番右の欄が戸井地域に関するもので、一番下の総合計の予算額1億3,804万2千円に対し、実績額は1億1,386万7千円でございます

なお、2ページ目以降に事業の内容が記載しておりますので、各担当課長から説明させていただきます。

よろしく願いいたします。

**吉村産業建設課長** 産業建設課長の吉村です。

戸井地域に関する産業建設課所管の事業実績について、説明いたします。

2ページ目をお開きください。

平成28年度事業費の戸井地域の負担について説明いたします。

「1多様で力強い産業を振興するまちづくり」「(2)水産業の振興」の「漁港の整備」では、予算額457万4千円に対して、実績額58万9千円となっております。

これは北海道が、国の制度であります農山漁村地域整備交付金を活用し、釜谷漁港の岸壁の実施設計等を実施しまして、これに対する市負担金であります。

事業費は、総額735万円となっております。

なお、漁港の整備で予算措置していましたが、水産物供給基盤機能保全事業による、釜谷漁港の詳細調査と戸井漁港の機能保全計画策定事業につきましては、平成29年度以降となったことから、約390万円になりますが予算未執行となっております。

次に「漁場の造成」では、予算額1,530万円に対して、実績額1,139万円4千円となっており、これも北海道が事業主体となり、瀬田来地区にコンブ囲い礁を3基設置したものでありまして、この事業に対する市負担金であります。

総事業費ですけれども、1億1,394万円となっております。

次に「ウニ・アワビ種苗等放流」であります。予算額2,309万8千円に対して、実績額2,210万1千円となっており、これは、戸井漁協が事業主体となり実施しました、アワビ種苗放流事業・ウニ深浅移殖事業に対する市補助金1,001万6千円と、戸井ウニ種苗センター運営費1,208万5千円の合計となっております。

次に、水産業の振興の一番下段になります、「その他関連事業の推進」であります。

予算額184万4千円に対して、実績額35万6千円となっております。

これは、戸井漁協に事務局があります「戸井の海を豊かにする会」におきまして、漁場の岩盤清掃、コンブの母藻設置などの漁場の保全事業を実施しております。

国の交付金事業であります。市の負担金として支出したものであります。

事業費総額は、237万円となっております。

なお、藻場の保全事業のほかに、その他関連事業で予算計上しておりました、船揚場維持補修事業ですが、平成27年度中に補修工事が完了しましたので、関連予算128万3千円全額が未執行となっております。

続きまして、「(3) 農林業の振興」の上から3行目「市有林等の整備」であります。予算額241万6千円に対して、実績額240万5千円となっており、浜町地区にある市有林の整備を実施しております。

次に、3ページをお開きください。

「2安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」「(2) 消防・防災・生活安全の充実」の下から3行目になります「小規模治山事業」であります。予算額900万円に対して、実績額822万円となっており、これは、小安町北瀬宅地先に土留工と水路工を設置しております。

4ページ目をお開きください。

「(3) 交通・情報ネットワークの形成」の上から2行目、「生活道路の整備」であります。予算額3,000万円に対して、実績額2,835万円となっております。

これは、市道小安・釜谷線の舗装工事費でありまして、平成28年度につきましては、小安町松永商店さんの約40m上から釜谷町森商店さん付近までの延長1,150mを舗装しております。今年度につきましても、引き続き舗装工事を実施する予定となっております。

以上、産業建設課からの説明を終わります。

**野呂地域振興課長** 引き続き、地域振興課および他部局の所管事業について、説明します。

4ページ「(3) 交通・情報ネットワークの形成」の「その他関連事業の推進」ですが、予算額1,822万円に対し、実績額は1,672万8千円となっております。

戸井地域福祉バス運行経費については、予算額550万2千円に対し、実績額は394万8千円となっており、これは主に学校関係行事やふれあい学園などの行事などの送迎に使用されております。平成28年度につきましては、運行回数61回となっております。

教育委員会所管の戸井スクールバス運行経費につきましては、予算額1,316万8千円に対し、実績額1,278万円となっており、これは幼稚園、小中学校の送迎バス2台の運行経費となっております。

次に、「(5) 生活環境の整備充実」の「水道の整備」は、企業局の事業となりますが、予算額256万6千円に対し、実績額は244万円となっており、これは戸井地域の水道の漏水調査の委託料となっております。

「下水道の整備」では、予算額800万円に対し、実績額は524万3千円となっており、これは下水道公共柵の4ヶ所の設置費となっております。

私からは以上です。

**黒田市民福祉課長** 市民福祉課長の黒田です。

5ページをお開きください。

一番上にあります「(3) 高齢者福祉の推進」の一番下の「その他関連事業の推進」ということで、右側の備考欄をご覧ください。

戸井地区の外出支援サービス事業の経費となっております。予算額413万4千円に対しまして、実績額398万2千円となっております。

この事業は、一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、障がい者といった方に対しまして、自宅から医療機関までの移送の手段としまして、外出支援サービス事業として社会福祉協議会に委託しているものになります。

平成28年度の稼働日数ですが、240日、延べ利用人数1,482人ということになっております。

この実績額の内訳は、8割強が社会福祉協議会に対する委託料となっております、おおよそ332万円程度、そのほか車両のリース代が61万円程度、そのほか保険料が5万円程度となっております。

以上です。

**佐藤教育事務所長** 教育委員会戸井教育事務所長佐藤でございます。

それでは、私の方から教育委員会、戸井教育事務所所管につきまして、説明させていただきます。

同じく5ページの「4いきいきと学び地域文化を育むまちづくり」の「(1)生涯学習の推進」の「その他関連事業の推進」ですが、予算額90万円に対して、実績額は同額の90万円となっております。

これにつきましては、道南駅伝競走大会の実行委員会に対する負担金となっております。

参加チーム数につきましては、平成28年度127チームの参加をいただいております。

次に、6ページをお開きください。

「5連携と交流によるまちづくり」「(1)住民参加の推進」の「その他関連事業の推進」ですが予算額1,800万円に対して、実績額1,115万9千円となっております。

これは、老朽化しておりました戸井青少年会館に代わりまして、平成28年度に戸井西部総合センターが設立したことに伴い、戸井青少年会館を解体した経費となっております。

戸井教育事務所の所管分につきましては、以上でございます。

**松田会長** 説明が終わりました。

ご質問等ございませんか。

(なしの声)



**松田会長** 無いようですので、次に進みます。

議題の2番目、地域振興全般に関する意見交換でございます。皆さん、地域振興に関してでございます。

ご提言や、ご意見等がございましたら、フリートーキングでも構いませんので、どうぞ質問等よろしく願いいたします。

**川手支所長** 情報提供ということで、ご報告させていただきます。

新聞報道等で皆さんご存じと思いますが、汐首町にこれまで「本州・北海道最短地点」という看板がありましたが、昨年8月の風の強い時だと思っておりますが、一部破損しておりました。早急の復旧も考えたのですが、新年度予算でもう少し大きな看板を設置したいと思ひまして、少し大きめの看板を設置させていただきました。

観光客が看板をバックに写真等を撮影していただくと、少しは地域にお金が落ちることもあるのかなと思ひ設置しました。近くを通る折りには見ていただければと思ひます。

あと、もう1箇所ですが、先程教育事務所長から報告がございました、釜谷漁港にありました青少年会館の解体に関し、この場所から見る釜谷富士がなかなか良い感じで見ることができるので、敷地の一部にベンチ的なものと説明板と一緒に設置をさせていただいて、そこで近所の方に休んでもらう、あるいは観光などで通りすがりの方に休んでもらうようなものを設置したいと思っております。

この敷地は、北海道が管理しており、漁港計画の変更等の手続きなどがあることから、本当は観光シーズン前と思ひましたが、11月位には設置したいと考えております。

私どももPRしてまいりたいと思ひますが、出来た際には皆様のご協力もお願いいたします。

以上でございます。

**松田会長** 無いようでございます。

議題の3その他でございますが、その他何かございますか。

無ければ、事務局何かありますか。

**事務局（泊澤主査）** 皆様のお手元に、平成28年度の第4回の地域審議会の会議録を配布しております。

また、今年7月1日現在の戸井支所の機構表も配布しておりますので、後程ご覧いただきたいと思ひます。

**松田会長** 以上で本日の日程は、全て終了しました。

次回の開催は10月を予定しておりますが、日程や議案内容については、正副会長に一任願いたいと思ひますが、よろしいでしょうか。

（はいの声）

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。